

「気分の病気」について おしえて、先生！

どうして元気が無くなるの？

これまで元気が無くなる病気「うつ」について勉強してきましたが、もう一度おさらいしてみましょう。「うつ」「うつ病」になると「氣分がゆううつ」になり「やる気がでない」「意欲がわかない」「集中力がなくなる」「興味がなくなる」といった風に毎日の生活の中で積極性がなくなるとい

「こころのリノベーション」 このこころの病気についてより分かりやすく



どんな物質があるの？

様々な行動を私たちがしていることはご存知のことだと思います。さてこの脳と言われる臓器ですが、何も特別なものではなく、体にある他の臓器、例えば心臓、肝臓、腎臓などと同じで病気になることがあります。その一つの現象として起こるのが神経間情報伝達物質の減少。これが「うつ」「うつ病」の原因とされて

「うつ」「うつ病」の原因とされ
てストレスやホルモン、天候や季節などの影響を受け、この情報伝達物質が減ることがあるとい
うことが分かっているのです。こ
れによって引き起こされる病気
が「うつ」という訳です。

うことでした。この様子が他人から見ると「元気がない」と評価されることとなります。ではどうしてこのようなことが起きるのでしょう。その直接的原因は脳の中の科学的变化だと言われています。

います。この神経間情報伝達物質の減少が代表的な脳の科学的变化の一つです。

脳が変化するってどういうこと？

私たちの行動をつかさどっているのは脳。脳の指令によつ

て脳神経がなんと1000億個以上集まつて脳が作られている
ことです。このニューロンとい
う脳神経は何で出来ていると
思いますが、答えは神経。いわ
ゆるニューロンというもので出
来ています。このニューロンとい

神経間情報伝達物質…？

脳みそとよく言いますが、脳
という臓器は何で出来ていると
思いますが、答えは神経。いわ
ゆるニューロンというもので出



うつ状態 うつ状態になると…

憂うつになり、やる気がなくなり、ひどい時には「もう死んでしまいたい」とまで思ったりします。

やる気が…

体がだるい…

消えて
しまいたい…

もう死なんて
いいまいが…

「うつ病」チェックリスト ※5つ以上該当する方は要注意です。

〈気分の変化〉

- 気分がさえない
- イライラする
- 集中力が落ちている

〈行動の変化〉

- 仕事・家事がはかどらない
- 外に出なくなる
- 普段の会話が少なくなる

〈身体の変化〉

- しっかり眠られない
- 頭痛、肩こりが続く
- 食欲が落ちる

〈考への変化〉

- 自分はダメだと思う
- 将来に対して悲観的になる
- 同じ事をグルグル悩む



取材した先生の紹介

犬尾 明文 先生

先生は鳥栖のいぬお病院でお仕事をされています。精神科がご専門でさまざまなこころの病気の治療をされているようです。こころの世界は難しいようですが、この連載企画を通してこれから分かりやすく説明していただこうと思います。

いぬお病院に行ってみました!

取材で訪れたいぬお病院は「うつ病」「不安障害」「統合失調症」など様々なこころの病気の方が治療にお見えでした。でも明るい待ち合い室や植物がある診察室でみなさん安心して診察を受けられていました。先生のお話では「眠れない」といったちょっとした悩みや「あがり症」といったよくある問題、そういう「こんなこと相談していいの？」と感じることでも気軽に相談してほしいということでした。また予約がいらないのも気軽に受診できる理由のようです。悩みが深くなる前にいつも違うと感じたら受診するのがいいかもしれません。オススメです。

最寄りの駅はJR鳥栖駅。車で5分位でした。福岡から車で行く場合、筑紫野バイパスを進み、プレミアムアウトレットを過ぎた次の信号機を左に曲がってすぐです。高速道路の鳥栖インターからも近いのでアクセスがとてもいいようでした。通いやすいのもポイント。土曜日も5時までされています。



精神科・心療内科

いぬお病院

☎0942-82-7007

佐賀県鳥栖市萱町 110-1

【診察】9:00~17:00 【休診】日・祝日

「初診の方でも予約はいりません」